

①決算書196ページ 瀬戸特別支援学校負担金


<年間所要額>

	年間所要額
1. 建設準備経費（萩山）	19,274,000 円
2. 建設準備経費（光陵）	5,766,630 円
3. 運営経費	126,758,905 円
合 計	151,799,535 円

<各市在籍数>

	在籍数
瀬戸市	51 人
尾張旭市	11 人
長久手市	6 人
合 計	68 人

<負担金>

	負担額		負担額
瀬戸市	113,849,651 円	千円未満 改め 	113,849,000 円
尾張旭市	24,555,807 円		24,555,000 円
長久手市	13,394,077 円		13,394,000 円
合 計	151,799,535 円		151,798,000 円

<長久手市負担金総計>

13,394,000 円 + 医療的ケア看護師 813,160 円 = 14,207,160 円

②決算書197ページ 教育支援センター事業

<主な活動内容>

- ・午前：個別学習
- ・午後：体験学習や協同活動（調理実習や農作業など）
- ・その他：遠足、校外学習などを実施

<通級児童生徒数の推移>

令和3年度…139人

令和4年度…134人

令和5年度…144人

<30日以上欠席した長期欠席児童生徒数の推移>

令和3年度…141人

令和4年度…197人

令和5年度…240人

③198ページ 地域学校協働活動事業

<活動内容>

地域全体で子どもたちの成長を支えるために、地域と学校が連携・協働する体制づくりを目指し、地域コーディネーターを配置して様々な事業に取り組んでいる。

【令和5年度活動例】

- ・学校敷地内の除草ボランティアと児童の交流会
- ・民生委員と連携した1年生の登校後の支援
- ・PTA、社会福祉協議会と連携したフードドライブ、被災地支援
- ・各種講座の実施

④長久手小学校で行った教員向けの学習会

<内容>

学校の教育目標を中心に据えた授業改善や教育活動の実践

<成果>

教職員が育ってほしい子ども像を明確にし、学校が一丸となり取り組むことで具現化することができた。